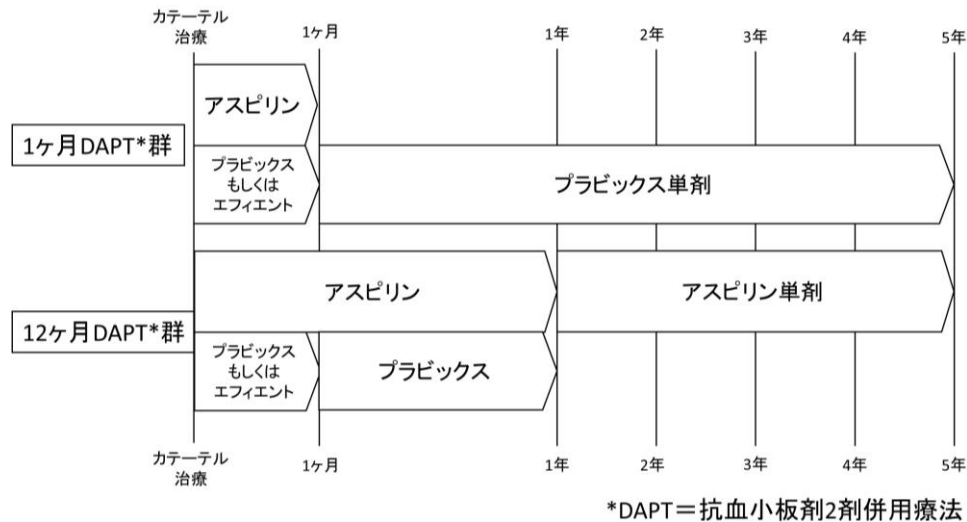


当院で Xience™(ザイエンス)ステントを用いて 心臓カテーテル治療を受けられた患者さんへのお知らせ

当院は京都大学医学部附属病院が中心となって施行している多施設共同研究「エベロリムス溶出性コバルトクロムステント留置後の抗血小板剤 2 剤併用療法期間を 1 ヶ月に短縮することの安全性を評価する研究 (STOPDAPT-2)」に参加しており、Xience™ を用いて心臓カテーテル治療を受けられ、研究参加の基準に該当する患者さんに参加のお願いをしております。本研究では該当する患者さんには担当医より研究の説明をさせていただきます、カテーテル治療後に下記の通り 2 つの異なる抗血小板治療に割付けを行い、経過観察を行います。



この研究では、Xience™ を用いて治療をされているが、この研究に参加されない患者さんがどのような方々であるかを調べるため、本研究に割り付け参加されない患者さんに対しても、カテーテル治療を受けられた時点で患者情報を収集(スクリーニング登録)しております。具体的な項目は以下の通りです。スクリーニング登録される患者さんは治療後・退院後の経過についての情報収集は行いません。

氏名(参加施設のみで閲覧可)、年齢、性別、身長、体重、診断名、高血圧の有無、糖尿病の有無と治療内容、心筋梗塞既往の有無、脳卒中の既往と内容、血清クレアチニン値、透析療法の有無、心房細動の有無、経口抗凝固療法の有無、心臓カテーテル治療の既往とその内容、心不全の既往の有無、末梢血管・大動脈疾患の有無、喫煙の有無、治療血管・病変数、治療対象部位、ステントの本数・サイズ、入院中の重大合併症の有無、クロピドグレル(プラビックス™)内服不能の既往、アスピリン・チエノピリジン系以外の抗血小板療法の有無、外科手術予定の有無、および予定の抗血小板剤2剤投与期間

研究で収集された情報は他施設からは氏名が見えないよう匿名化され、アクセス制限のかかったインターネット上のデータベースに集積されます。個人情報保護の観点から情報収集とその管理について十分に注意して行います。本研究の研究期間は****年**月**日から8年間(登録期間は2年間)であり、倫理委員会の審査を受け研究機関の長の許可を得て施行されています。本研究の参加施設および研究担当者は別紙の通りです。

スクリーニング登録される該当の患者さんには担当医より口頭でお知らせするようにはしておりますが、情報の登録については拒否の機会が保障されます。この件について問い合わせがある場合は下記連絡先までお問い合わせください。

STOPDAPT-2 研究ホームページ：https://upload.umin.ac.jp/cgi-open-bin/ctr/ctr_view.cgi?recptno=R000022290

研究責任者：京都大学医学部附属病院 循環器内科 木村 剛

研究事務局：一般財団法人 生産開発科学研究所

浜松医科大学附属病院 研究担当：循環器内科 大谷 速人

問い合わせ先：循環器内科 医局 053-435-2267

**「エベロリムス溶出性コバルトクロムステント留置後の抗血小板剤 2 剤併用療法期間を
1 ヶ月に短縮することの安全性を評価する研究 (STOPDAPT-2)」**

研究参加施設および責任者名一覧

〈北海道〉	板橋中央総合病院(太田洋)	藤田保健衛生大学病院(尾崎行男)	岡山赤十字病院(佐藤哲也)
手稲仁会病院(廣上貢)	順天堂大学医学部附属練馬病院(藤原康昌)	市立半田病院(榊原雅樹)	倉敷中央病院(門田一繁)
札幌医科大学附属病院(三浦哲嗣)	杏林大学医学部附属病院(高昌秀安)	公立陶生病院(浅野博)	〈広島県〉
北光記念病院(野崎洋一)	榊原記念病院(桃原哲也)	一宮西病院(寺本智彦)	広島大学病院(木原康樹)
千歳市民病院(池田大輔)	多摩総合医療センター(田中博之)	〈三重県〉	〈山口県〉
〈青森県〉	みなみ野循環器病院(幡芳樹)	四日市羽津医療センター(川村正樹)	国立病院機構岩国医療センター(櫻木悟)
弘前大学医学部附属病院(富田泰史)	東大和病院(加藤隆一)	三重大学医学部附属病院(伊藤正明)	徳山中央病院(分山隆敏)
〈岩手県〉	河北総合病院(登坂淳)	永井病院(星野康三)	下関市立市民病院(金子武生)
岩手医科大学附属病院(森野禎浩)	〈神奈川県〉	三重ハートセンター(西川英郎)	〈徳島県〉
岩手県立中部病院(齋藤秀典)	聖マリアンナ医科大学病院(明石嘉浩)	松阪中央総合病院(谷川高士)	徳島大学病院(若槻哲三)
〈宮城県〉	横浜労災病院(柚木和彦)	名張市立病院(片岡一明)	徳島赤十字病院(岸宏一)
仙台厚生病院(大友達志)	昭和大学藤が丘病院(鈴木洋)	〈滋賀県〉	〈香川県〉
仙台循環器病センター(八木勝宏)	済生会横浜市東部病院(伊藤良明)	大津赤十字病院(貝谷和昭)	香川県立中央病院(土井正行)
東北医科薬科大学病院(片平美明)	横浜市立みなと赤十字病院(冲重薫)	彦根市立病院(中野顕)	〈愛媛県〉
〈秋田県〉	横浜市大附属市民総合医療センター(木村一雄)	滋賀県立成人病センター(池口滋)	愛媛県立中央病院(岡山英樹)
中通総合病院(佐藤誠)	国立病院機構横浜医療センター(森文章)	〈京都府〉	松山赤十字病院(盛重邦雄)
〈山形県〉	横浜共済病院(道下一朗)	京都大学医学部附属病院(木村剛)	愛媛大学医学部附属病院(楡垣貴男)
日本海総合病院(菅原重生)	北里大学病院(阿古潤哉)	国立病院機構京都医療センター(赤尾昌治)	〈高知県〉
〈福島県〉	平塚共済病院(大西祐子)	三菱京都病院(横松孝史)	近森病院(川井和哉)
星総合病院(清野義胤)	東海大学医学部附属病院(伊苅裕二)	〈大阪府〉	〈福岡県〉
太田西ノ内病院(小松宣夫)	〈石川県〉	北野病院(猪子森明)	小倉記念病院(安藤献児)
〈栃木県〉	金沢循環器病院(名村正伸)	大阪赤十字病院(稲田司)	産業医科大学病院(園田信成)
自治医科大学附属病院(苅尾七臣)	石川県立中央病院(松原隆夫)	国立循環器病研究センター(安田聡)	済生会福岡総合病院(末松延裕)
〈埼玉県〉	国立病院機構金沢医療センター(阪上学)	大阪医科大学附属病院(石坂信和)	福岡和白病院(芹川威)
益子病院(清水昭吾)	〈福井県〉	近畿大学医学部附属病院(宮崎俊一)	福岡徳洲会病院(下村英紀)
国立病院機構埼玉病院(松村圭祐)	福井循環器病院(水野清雄)	耳原総合病院(石原昭三)	〈熊本県〉
〈千葉県〉	福井大学医学部附属病院(宇随弘泰)	大阪労災病院(西野雅巳)	熊本大学医学部附属病院(辻田賢一)
千葉徳洲会病院(上田修)	市立敦賀病院(音羽勤一)	ヘルランド総合病院(片岡亨)	済生会熊本病院(坂本知浩)
君津中央病院(山本雅史)	〈山梨県〉	大阪市立総合医療センター(成子隆彦)	熊本赤十字病院(角田隆輔)
〈東京都〉	山梨大学医学部附属病院(尾畑純栄)	〈兵庫県〉	熊本中央病院(野田勝生)
三井記念病院(田邊健吾)	〈長野県〉	神戸大学医学部附属病院(新家俊郎)	〈宮崎県〉
聖路加国際病院(三橋弘嗣)	信州大学医学部附属病院(海老澤聡一朗)	神戸市立医療センター中央市民病院(木下慎)	県立延岡病院(山本展誉)
順天堂大学医学部附属順天堂医院(代田浩之)	〈岐阜県〉	関西労災病院(真野敏昭)	〈鹿児島県〉
東京医科歯科大学医学部附属病院(足利貴志)	岐阜県総合医療センター(野田俊之)	〈奈良県〉	国立病院機構指宿医療センター(鹿島克郎)
日本医科大学付属病院(清水渉)	大垣市民病院(坪井英之)	近畿大学医学部奈良病院(城谷学)	天陽会中央病院(高岡順一郎)
同愛記念病院(高橋保裕)	〈静岡県〉	天理よろづ相談所病院(中川義久)	国立病院機構鹿児島医療センター(中島均)
江戸川病院(大平洋司)	順天堂大学医学部附属静岡病院(諏訪哲)	〈和歌山県〉	出水郡医師会広域医療センター(吉野聡史)
昭和大学江東豊洲病院(若林公平)	国立病院機構静岡医療センター(田邊潤)	日本赤十字社和歌山医療センター(田村崇)	〈沖縄県〉
慶應義塾大学病院(前川裕一郎)	静岡県立総合病院(坂本裕樹)	和歌山県立医科大学附属病院(赤阪隆史)	浦添総合病院(上原裕規)
東京医科大学病院(山下淳)	静岡市立静岡病院(小野寺知哉)	〈島根県〉	中頭病院(石盛博)
東京女子医科大学病院(萩原誠久)	浜松医科大学医学部附属病院(前川裕一郎)	島根大学医学部附属病院(田邊一明)	
総合東京病院(村松俊哉)	浜松医療センター(小林正和)	島根県立中央病院(小田強)	
豊島病院(畑明宏)	〈愛知県〉	〈岡山県〉	
帝京大学医学部附属病院(興野寛幸)	名古屋第二赤十字病院(七里守)	岡山大学病院(吉田雅言)	

全 133 施設

平成 29 年 5 月